

お手入れ保管について

- ご使用後は、食器用中性洗剤をつけた柔らかいスポンジで十分洗い、水気を拭き取り乾燥させてください。
- ※お手入れが不十分だと白い粉状のものが付着してきますが、水道水中の微量成分（マグネシウム、カルシウムなど）が固まったものです。衛生上問題はありますが、取り除きたい場合は、ケトルで酢と塩を混ぜた湯を沸かしその後、食器用洗剤や研磨剤を付けたスポンジなどでこすり落としてください。
- 塩分や酸などを含んだ汚れを付着したまま放置したり、湿気の多い場所での保管は錆の発生原因となります。**
- 鉄やアルミなど**異種金属の製品と接触したまま、または濡れたまま放置しないでください。錆の発生原因**になります。
- 万が一錆が発生した時はスポンジに食器用洗剤や研磨剤を付けたスポンジなどでこすり落としてください。
- 手の届きにくい高所には保管しないでください。取り出し時に落下する危険があります。

※材料の性質上、加熱により本体が変色してきますが、（内面が虹色になる場合もあります）これは熱により、表面に酸化してできた膜（酸化被膜）です。衛生上問題はありますが、取り除きたい場合は、市販の金属研磨剤などを付けたスポンジなどでこすり落としてください。
 ※市販の金属研磨剤などを付けたスポンジなどでこすると、小さな傷がつくことがあります。使用上問題ははありません。

※製品仕様は予告なく変更することがあります。

品質表示	
材料の種類/本体	ステンレス鋼(クロム 13%、ニッケル 0.7%)
底面	ステンレス鋼(クロム 16%) (底の厚さ 0.4mm)
蓋	ステンレス鋼(クロム 13%、ニッケル 0.7%)
樹脂部	フェノール樹脂(耐熱温度 140℃)

MADE IN CHINA

	CH-22K	CH-27K
満水容量	2.2ℓ	2.7ℓ
適正容量	1.6ℓ	1.9ℓ

商品、取扱説明書の不明な点についての問い合わせ先
 〒959-1241 新潟県燕市小高 4549-6

株式会社 タマハシ

エボラス事業部

TEL 0256-63-9545 FAX 0256-66-2252

E-mail tamahashi@smile-king.co.jp

受付時間/月～金曜 10:00～12:00・13:00～17:00

(土日祝日を除く)

製造番号

※フタを開けるコツ



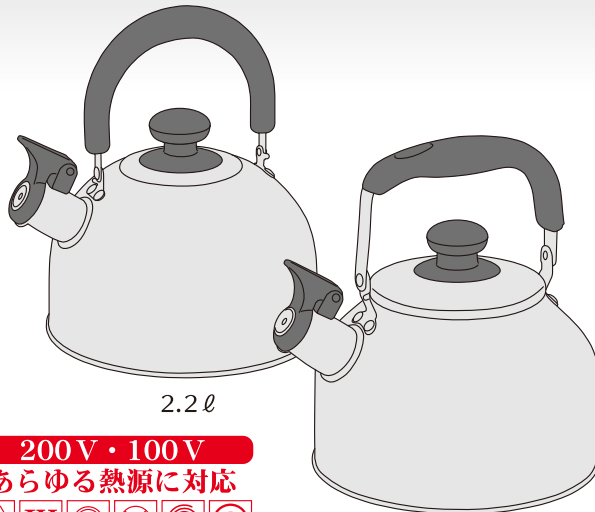
ハンドルを持ち、人差指と中指の間につまみを挟むとテコの原理で比較的開けやすいのでお試しください。

Cherir

Stainless Steel シェリル

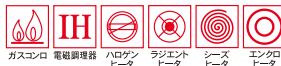
笛吹きケトル

- ガスレンジはもちろん、電磁調理器などあらゆる熱源に対応します。



200V・100V

あらゆる熱源に対応



取扱説明書

この商品は家庭で調理するために使うものです。
 使用の際は取扱説明書をよく読んでから使用してください。

不適切な取扱いは事故につながります。

使用する方はこの取扱説明書を必ず保管してください。

要保管

警告

※空焚き禁止！※加熱中は火元から離れない！※湯沸し以外の使用禁止！
 ※の項目を守らないと火災になります。

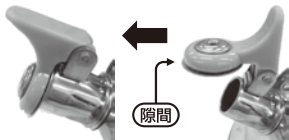
使用する前の準備

- ご使用前には必ず、取っ手やつまみの取り付けに破損やガタつきなどがないか確認をしてから使用してください。取っ手にガタつきや変形などが生じている場合には使用しないでください。
- 製品に貼ってある「注意シール」は、剥がさないでください。それ以外の値札やラベルなどは、剥がしてからご使用ください。シールが剥がしにくい場合は、市販のシール剥がし剤または、ドライヤーを利用してください。
- 最初にご使用になる際は、中性洗剤を付けたスポンジで十分洗ってください。

笛が鳴らない時・・・よく点検してください。

- 初めて湯を沸かす時、笛が正常に鳴るか確認してください。
- 本体蓋をパチンと音がするまで閉めてください。
- 笛蓋を2～3回、パチパチと開け閉めを繰り返してから再びよく閉めてください。
- 火力が弱すぎたり、水量が適量以外だと笛の音が弱くなる場合があります。
- 火力の目安はガスコンロの場合、底面から炎がはみ出さない程度です。IH電磁調理器の場合、中火以下だと音量が低い場合があります。
- 蓋や笛蓋がきちんと閉まっていなかったり、笛蓋に水がたまっていると、笛が鳴らない場合があります。また少量の水を沸かす場合、または火力が弱すぎる場合にも笛が鳴らない場合があります。

●樹脂部に隙間が開きますが、笛部にバネが入っているため不良ではありません。



- 加熱機器の注意書をよく読んで上、正しくお使いください。
- 品質には万全を期していますが、万一、不具合があった場合には、使用しないで(株)タマハシ問い合わせ先までご連絡ください。

使用上の注意

- 取っ手がゆるんだら使用しないでください。脱落して火傷の危険があります。
- 取っ手のガタつきや製品の損傷に対し、改造や応急処置などの手当をして使用することは危険ですのでやめてください。
- 強い衝撃を与えたり、空焚きは絶対しないでください。火災や本体の変形、取っ手の破損や火傷の原因になります。



- ストーブの上では絶対に使用しないでください。落下や異常加熱による火傷や製品の破損の危険があります。
- 火にかける際は、底面の水滴は拭き取ってください。
- 湯沸し以外での使用はしないでください。変色や錆の原因になります。
- 湯沸し直後にお湯を注ぐと熱湯が飛び散る場合があります。火傷の危険があります。注ぐ際は火を止めて20秒程待ち、十分注意して少しづつ注いでください。
- 湯沸し中はそばを離れないでください。離れる時は必ず火を止めてください。
- 蓋を取ったままの状態で使用しないでください。取っ手、握り部分の過熱により火傷や脱落の危険があります。
- ケトルはコンロや加熱機器の中央に乗せて安定させて使用してください。
- 火にかける時は取っ手又は握り部分は立てて使用してください。倒して使用すると加熱により火傷の危険があります。また、取っ手が損傷して事故の原因となります。
- 吹きこぼれ防止のため、フチまで水を満たした状態で使用しないでください。吹きこぼれは熱湯の吹き出しによる火傷やガスの火が消える原因になります。※適正水量は裏面に記載してあります。
- お湯を注ぐ際は本体外面へ伝い漏れがある場合があります。また、水蒸気による外滴などで火傷をしないよう十分に注意してください。
- 本体が熱い状態で急に水につけたりして冷やさないでください。変形や破損の原因になります。
- ガスコンロでご使用の場合、炎がケトルの底面からはみ出さないように使用してください。炎により樹脂部分が焦げて危険です。また、隣接するコンロの炎が樹脂部分にあたらないように向きを調節してください。
- 200Vの電磁調理器(クッキングヒーター)をご使用の場合は、火力を中火以下で使用すると音量が低い場合があります。また、加熱中にブーンやジーといった音が生じる場合がありますが、これは本体が振動し、共鳴しているため、製品の異常ではありません。
- オープン、電子レンジなどでは使用しないでください。機器の故障や火災の原因となります。
- 加熱中や加熱直後は取っ手が熱くなっていますので、火傷に十分注意してください。つかむ際には鍋つかみや布巾を用いて、すべらないようしっかり握ってください。また、乳幼児は遠ざけ、絶対に手に触れさせないでください。
- ご使用後は残った湯や水は入れたままにせず捨ててください。変色や錆の原因になります。

